
平成 31 年（2019 年）春 第 14 号

今年も、パイン収穫の時期がやってきました！ 西表島パイランドファームより、パイン全国発送致します。

西表島パイランドファームって？

西表島は、約 90% が亜熱帯の自然林で覆われ、イリオモテヤマネコなど 15 の国指定天然記念物を有する自然豊かな島です。当農園の面積は、東京ドーム 15 個分あり、パイン・マンゴーの栽培を行っています。農場内には小さな加工所があり、採れたての果実を使った加工品・ドリンク、お菓子なども作っています。

西表島パイランドファーム
スタッフ一同



ひと足早い春



農園から見渡す山々では、木々の柔らかな新芽が一斉に芽吹き始めました。暖かい太陽の光を浴びた新緑は日ごとにまぶしさを増しています。そこかしこから小さなメジロたちが、競い合うように鳴く声が聞こえてきます。西表島では 3 月に入る頃から 25 度を超す陽気が続き、もはや春を通り越し初夏を思わせる日々が訪れます。思い返すと今年は暖冬で、T シャツ 1 枚で過ごせる日が多く、野山に咲くいくつかの花々は例年よりも早く開花しました。パインの成長も順調で、5 月上旬には甘いパインを収穫し、みなさまにお届けできる見込みです。



農園探訪、私達のお仕事

- さあ、行ってらっしゃい！ -

毎年パインの発送作業が始まると、今年もこの時期がやってきたかとスタッフ一同、より一層気が引き締まります。お客様に、より良いパインをお届けできるよう、1 玉 1 玉傷がないか検品し、保護用紙を巻いて箱に詰めています。数百キロ離れた海の彼方へと旅に出るパインへ「さあ、行ってらっしゃい！」という気持ちを込め、日々発送作業に励んでいます。東洋のガラパゴスと呼ばれる西表島には空港がありません。出荷されたパインは、貨物船に乗って西表島から石垣島に行き、その後石垣空港から飛行機で本土へ、そして各宅配業者を経てお客様の元へと運ばれていきます。



松とパインアップル

西表島では昔から「松の木がある土地はパインがよく育つ」と言わされてきました。パイランドファームの畑の周囲には立派な松の木が数多く自生し、まるでパインの成長を温かく見守ってくれているかの様です。パインアップルの「パイン」とは本来「松」を意味します。果実の形が松ぼっくりに似ていたことが由来とされています。日本では松は縁起の良いものとして親しまれていますが、面白いことに香港や台湾ではパインが縁起物とされているようです。この全く別の2種類の植物の意外な関係、とても不思議に思います。



西表島便り … 春のお引越し



3月下旬にもなると、島の玄関口である港の桟橋にたくさんの人達が賑わう日があります。この日は3年間の任期を務めた小学校の先生とその家族の旅立ちの日でした。生徒や保護者達と思い思いに別れの言葉をかわし、船に乗り込みます。ゆっくりと船が桟橋から離れると、ひときわ大きな喚声があがります。別れの寂しさと紙テープの華やかさとのギャップが何とも言えない切ない気分にさせます。港全体にこだまする大きな汽笛の後には、船を追うように海に飛び込む人達の姿がありました。多くの人は船が豆粒のように小さくなるまで手を振りつづけ、やがて船が見えなくなると、おのの家の帰ったり、仕事を再開したりと、またいつもの日常に戻って行くのです。西表島、春の風物詩です。



パイランドファームで働いてみませんか？

パインランドファームは、より美味しいパインの生産を目指して日々成長中。私達と一緒にパインの収穫・栽培をしてくれるスタッフを募集しております。



詳細は下記連絡先まで